

### 【意見】

利根町小学校統合について、現在統合検討委員会より提出された要望書にそって話が進められていることは存じております。

しかし、この要望書にある利根東小学校の場所でというのは統合検討委員会に参加していた数名の意見であり、現在統合されスタートする小学校に子供を通わせる保護者にはアンケート等も何もなく決まったものだのご理解頂いた上での回答をお願いします。

東小学校は吹き割れの滝が近く、シーズン中は多くの大型観光バスが出入りするところですが、また県内外からの観光客が多く訪れる場所であり、子供を安心して通わせられる環境とは思えません。

学校が出来ました。危険な場所でした。では困ります。安全面については校舎建てかえ前に納得のいく対策・説明をしていただきたいと思います。

また、平川小学校は建物の耐震、駐車場の問題など色々な条件を既にクリアしています。その建物を有効利用し、少額の設備投資でより良い教育環境を整えることはもう検討できないのでしょうか。

女性40代：市内在住

### 【回答】

利根町小学校統合につきましては、平成23年度に利根町管内の小中学校のPTA役員からなる「利根町小学校統合研究会」で、将来小学校に入学することになる保育園を含めた各校（園）保護者へのアンケートに基づき、学校統合についての話し合いが行われ、その後、利根町地域の代表者からなる、「利根町小学校統合検討委員会」において協議の結果、3校をできるだけ早い時期に利根東小学校の場所に統合する旨の要望書が、平成26年2月に沼田市教育委員会に提出されました。

今年度には利根町のPTAや地域の代表と利根町以外の方々も参加する全市的な「沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会（適正審）」を設置して審議を重ね、整備費用や施設等の状況を含めた3校のメリット及びデメリットを踏まえて統合の場所についても検討いただき、「元々の本校であること」、「3校の中間地点に位置すること」、「利根中学校に近く小中が連携した教育がしやすいこと」などから、利根東小学校の場所が適当である旨の答申が提出されました。

10月には答申を踏まえて、教育委員会で「利根町小学校統廃合に係る基本方針」が決定され、11月に地元説明会を開催して保護者や地域の皆様のご意見をお聞きし、現在、PTAや地域の代表者、学校関係者らによる統合準備委員会と、附属する検討部会を設置して、学校名や校歌・校章、教育課程などについて具体的な検討を進めております。

国の天然記念物である吹き割の滝は多くの観光客が訪れますが、利根東小学校の場所は大型観光バスが出入りする国道には直接接しておらず、国道と校舎の間には交番もあり、観光客の往来も学校周辺ではさほど多くない状況ではあります。しかし、子どもたちの安全確保は最重要課題でありますので、学校内の安全管理や通学の安全確保とあわせて検討してまいりたいと考えております。

統合の場所については適正審においても様々なご意見をいただき、3校の位置関係や歴史的経緯はもちろん、校舎の耐震改修の要否、校庭の広さなども含め、多方面から検討を行ってまいりました。平川小は校舎の新しさ、利根西小は校庭の広さ

など、部分的には利根東小よりも条件が良いところがありますが、毎日の通学を考えたときに、特定の地域の子どもたち（平川小に統合した場合には南郷から通学している子どもたち）に負担が偏らないよう配慮することなどを総合的に検討し、利根町小学校統合検討委員会の要望書のとおり、利根東小学校の場所が適当であるとしたところであります。

今後も、子どもたちがより良い環境で安心して過ごせるよう、地域の皆様のご意見もお聞きしながら、統合準備委員会での協議検討を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

担当：教育部庶務課庶務係